

おがし
男鹿市

だい き
第5期

しょう しゃけいかく
障がい者計画

だい き
第7期

しょう ふくしけいかく
障がい福祉計画

だい き
第3期

しょう じ ふくしけいかく
障がい児福祉計画

れいわ ねんど れいわ ねんど
令和6年度～令和11年度

● わかりやすい版 ●



れいわ ねん がつ
令和6年3月
おがし
男鹿市

● 3つの計画に書いてあること

しょう しゃけいかく
* 障がい者計画には、
しょう ひと しょう ささ とりくみ
障がいのある人や 障がいのあるこどもを 支える取組に
か
ついて書いてあります。

しょう ふくしけいかく しょう じふくしけいかく
* 障がい福祉計画と 障がい児福祉計画には、
しょう ひと しょう
障がいのある人や 障がいのあるこどもがつかえる サービスに
か
ついて 書いてあります。

● 計画に取組む期間

けいかく とりく きかん
3つの計画に書かれていることを 令和6年度から令和11年度までの
ねんかん とく
6年間 取り組みます。

● 計画のなかで大切にしていること

しょう ひと ひと す な かに ちいき
障がいのある人も ない人も みんなが 住み慣れた家庭や地域で
せいかつ ささ あ めぎ
いきいきと生活できる 支え合う まちづくりを 目指します。



● 目標にしていること

しょう ひと しょう
障がいのある人や 障がいのあるこどもが
じぶん く と く
自分らしく暮らすことができるよう取り組みます。

- しょう も ちから の
障がいのあるこどもが 持っている力を伸ばしていける
きょういく しえん
教育支援をします。
- え おんがく かつどう たの
絵や音楽、スポーツなどの活動が楽しめるよう
しえん
に支援します。
- ひとり じょうきょう あ はたら
一人ひとりの状況に合った働くための
しえん
支援をします。
- ほどう せいび りよう しせつ べんり
歩道の整備や 利用しやすい施設にするなど みんなが便利で
あんぜん
安全なまちづくりに 取り組みます。



かてい ちいき けんこう
家庭や地域で 健康に
あんしん せいかつ しえん
安心して生活できるよう支援します。

- う とき がっこう そつぎょう きれめ
生まれた時から学校を卒業するまで 切れ目なく
しえん
支援します。
- あんしん せいかつ ひつよう
安心して生活できるよう 必要なサービスを
ようい
用意します。
- さいがいじ すみ ひなん しえん
災害時に 速やかに避難できるよう 支援します。
- しょう ひと かぞく きがる そうだん
障がいのある人や その家族が 気軽に相談でき、
ひとりひとりにあ したん
合った支援が 受けられるようにします。



こころ
心のバリアフリーをひろげ、
けんり まも
権利を守ります。

- ・ しょうがいのある人が まわりの人からの援助が受けやすくなるよう、ヘルプマークやヘルプカードのことを たくさんの人に知ってもらうよう取り組みます。

【ヘルプマーク】



まわりの人に手助けを必要としていることを知らせることで、援助が受けやすくなるように作成したマークです。

【ヘルプカード】



しょうがいのある人が困ったときに 支援を求めるためのもので、「支援が必要な人」と「支援できる人」をつなぐカードです。ヘルプカードに書かれていることを 手助けしてください。

- ・ しょうがいのある人への差別をなくすため、たくさんの人や お店の人に しょうがいのことや しょうがいのある人のことを知ってもらいます。
- ・ 自分で決めることが難しい人の 財産や権利を守るため、 成年後見制度を 利用しやすくします。
- ・ ぎゃくたい ぼうりょく むし (虐待 (暴力、無視、いじめなど) を なくしていきます。

● 障害者手帳を持っている人の数

男鹿市に住んでいる障がいのある人や障がいのある児童の人数は減少しています。人口に占める割合はあまり変化がありません。

みなさんの身近なところで困っている人がいるかもしれません。

義足の人や心臓や血液の病気がある人など外見からはわからなくても手助けを必要としている人がいるかもしれません。

困っている様子の方がいたら声をかけるなど思いやりのある行動をお願いします。

その年の3月31日の数（単位：人）

区分	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
身体障害者手帳	1,629人	1,580人	1,562人	1,511人	1,438人
療育手帳	296人	294人	269人	264人	245人
精神障害者 保健福祉手帳	180人	186人	200人	210人	197人
手帳を持って いる人の数	2,105人	2,060人	2,031人	1,985人	1,880人
男鹿市の人口	27,361人	26,593人	25,973人	25,264人	24,511人
手帳を持って いる人の割合	7.7%	7.7%	7.8%	7.9%	7.7%

● あたら はじ **新しく始めることがあります**

*** 医療的ケア児等コーディネーターを配置します。**

おも しんしん しょう かぞく しえん
重い心身の障がいがある こどもと その家族を支援する
ため、しやくしよ ふくしか 市役所の福祉課にコーディネーター
そうだんがかり しえん やく
(相談係、支援のまとめ役)をおきます。



*** ちゅうかくきかん 中核機関をつくります。**



れいわ ねん がつ しやくしよ ふくしか
令和6年4月に 市役所の福祉課のなかに
ちゅうかくきかん
中核機関をつくります。
しょうがい ひと けんり まも
障害のある人の権利を守るための
そうだんまどぐち
相談窓口です。

*** しょう しゃ ようせいこうざ かいさい 障がい者サポーター養成講座を開催します。**

こども おとな みせ ひと
こどもや大人、お店の人など たくさんの人に
しょう しょう ひと
障がいのことや 障がいのある人のことを
ただ し
正しく知ってもらいます。
ちいき ささ あ わ ひろ
地域に 支え合いの輪を 広がります。





とくべつしえんがっこう ^{せいと} 特別支援学校の生徒さんの作品です。 ^{さくひん}



しょうがいしゃしゅうかん ^{がつ にち にち} 障害者週間（12月3日～9日）の作品展示です。

しょう ^{しょう} 障 ^{ひと} がいのことや障 ^{ひと} がいのある人のことを
たくさん ^{ひと し} の人に知ってもらうため、いろいろな ^{さくひん} 作品を
しやくしょ ^{しみん} 市役所の市民ホールに ^{かざ} 飾っています。



と あ
お問い合わせ

お が し し み ん ふ く し ぶ ふ く し か
男鹿市市民福祉部 福祉課

〒010-0595 あき た け ん お が し ふ な か わ み な と ふ な か わ あ ざ い ず み だ い
秋田県男鹿市船川港船川字泉台66-1

TEL : 0185-24-9117

FAX : 0185-32-3955

E-mail : fukushi@city.oga.akita.jp